



広告業

地域の人の役に立ちたい

かぶしきがいしゃ ちいしんぶんしゃ
株式会社地域新聞社

設立:1984年 従業員数:290人

八千代市勝田台北1-11-16 VH勝田台ビル5F
TEL 0120-152-337 / FAX 047-486-0919
<https://chiikinews.co.jp/>

会社見学
可能です。

詳しくは
お問い合わせ
ください



こんな仕事をしています。

千葉県・埼玉県を中心に、地元のニュースやお店情報などを紹介するフリーペーパー『ちいき新聞』を発行しています。地域によって記事や広告の内容が違ふ49種類の新聞を毎週合計約200万部作成し、配布員が一軒一軒のお宅に手配り。新聞を発行するだけでなく、お店や企業の売り上げをアップさせるためにチラシやホームページを作ったり、イベントを開催したりと、地域が盛り上がるためのお手伝いをしています。住んでいる人たちが温かくつながる地域社会を目指し、さまざまな活動をしています。



働く人にインタビュー

反響の出る広告をお客さまに提案するためには勉強あるのみ。日頃から世の中の動きや流行のチェックも欠かせません。広告にたくさん問い合わせがあったり、売り上げが伸びて感謝されたら最高！お客さまと仲良くなって、街で「長妻くん！」と呼んでもらえるとうごくうれしいですね。

ながつま しょうへい
エリア営業部船橋支社 長妻 祥平さん



タイトルや写真、記事全体のデザインなどを考えパソコンで作成しています。心掛けているのは「読みやすいデザイン」。楽しい記事、注意を促す記事…など、それぞれの内容に合わせることも重要。ポストに『ちいき新聞』が届いた時、ようやく完成した実感が湧きます。

もちつき きほ
制作部(デザイナー) 望月 紀歩さん



例えば…
こんな人
向いています

- 営業 …… 人と話すのが好き。目標達成に向けて努力できる
- デザイナー …… アイデアが豊富でユニークな発想ができる

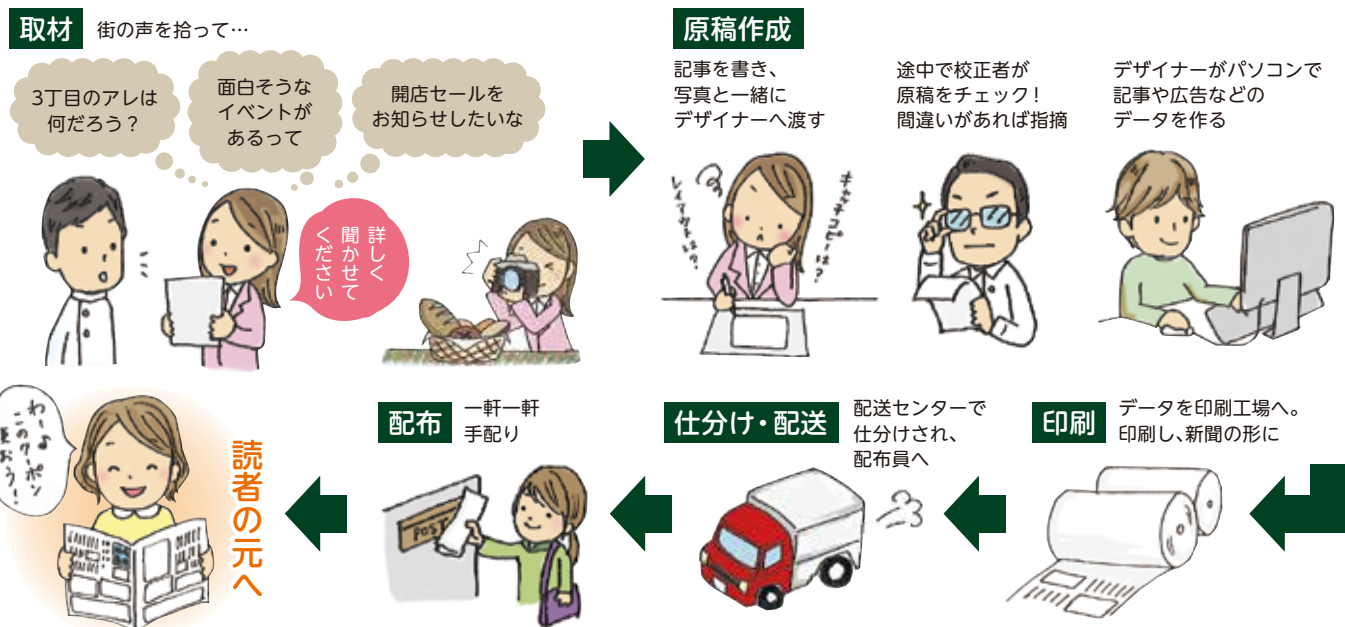


どうして無料で新聞を配れるの？

フリーペーパーの「フリー」とは「無料(ただ)」という意味。『ちいき新聞』は購読料を払わなくても読むことができます。そんなことができるのは、『ちいき新聞』に広告を載せている会社やお店が、広告料を払っているから。広告は個人でも出せます。例えば飼犬が迷子になったときは「犬捜しています」というお知らせを出すこともできます。



新聞が届くまで



他にもいろいろな仕事があります

取材

地域の面白い話題を
見つけて記事を書く

記者(レポーター)は地元の話題に対して常にアンテナを張っておき、面白そうな出来事や役に立ちそうな情報を見つけたら取材へ。原稿を書き、撮影した写真と一緒に編集者に渡します(編集者が直接取材することもあります)。編集者は受け取った原稿をチェックして読みやすい文章に整えたり、使う写真を選んで完成イメージを考えたりしながら、デザイナーに指示を出します。



校正

掲載ミスが起きないように
間違いをチェック

漢字の間違いをはじめ、原稿におかしなところはないか、事実に反する内容はないか、などを細かくチェックします。また、分かりにくい表現、読者を不快にする表現などがあれば、原稿を作った人に確認をした上で修正します。『ちいき新聞』への信頼に関わる大切な仕事であり、集中力と根気が必要なことはもちろん、さまざまな分野についての知識や好奇心も求められます。



仕分け

大量の新聞とチラシを
集めて正しく仕分ける

印刷した新聞と、一緒に配るチラシは、週の初めに全て倉庫(配送センター)に運び込まれます。地域によって配られる新聞もチラシも全部違うため、それぞれの地区を担当する配布員の分ごとに仕分けをしなくてはなりません。指定通りの物が間違いなく配布員に届くよう、チラシを数え、機械にかけてひもで縛ります。これらは軽トラックで約2800軒の配布員の元へ送られます。



配布

軽いフットワークで
一軒一軒新聞を手配り

『ちいき新聞』と、その中に挟み込むチラシが届いたら、配布員は何種類かあるチラシを1部ずつ取ってセットを作ります。セットしたチラシを新聞の真ん中のページに折り込み、半分が四つ折りにして、配りやすい状態にしたら準備完了。水曜日から金曜日の間に担当する地区を回り、地図を見ながら用意した新聞を一軒一軒、郵便受けに手配りしていきます。

